



日の出町

発行：日の出町農業委員会

TEL：042-588-4102（直通）

29号

令和6年2月発行

ひので大地



日の出町イメージキャラクター 「ひのでちゃん」

おもな記事

- * 新年の挨拶 P2
- * 日の出町産業まつり P2
- * 現地研究会参加 P2
- * 農地パトロールの実施 P3
- * 農ウォークの実施 P3
- * 町内園児大根栽培体験事業 P4
- * 認定農業者紹介 P4

新年の挨拶



農業委員会
会長 神田 功

新年あけましておめでとう
ございます。

町民の皆様におかれまして
は、健やかに新春をお迎えのこ
とと、お慶び申し上げます。

平素から日の出町の農業行
政及び農業委員会の活動に対
しまして、ご理解ご協力を賜り
厚く御礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、
新型コロナウイルス感染症の
法律上の位置付けが5類へと
変更となり、少しずつにぎわい
が戻ってきたことを実感して
いるところでございます。

産業まつりや肝要の里で開
催されたマルシェはもちろ
んの事、農産物直売所での感謝祭
や収穫祭にも、多くのお客様を

お迎え出来た事を大変うれし
く思っております。

また、町内の農地を歩いて農
家に話を聞き収穫体験を行う
『農ウオーク』を初めて開催し
たところ、多くの皆様にご参加
いただき、新鮮な野菜の収穫や
町内の工場で生産されている
東京牛乳の試飲や、町内の牧場
で生産された牛乳を使用した
ソフトクリームの試食など、参
加された方からは「おいしい」
といったうれしいご意見もい
ただきました。

しかしながら、物価高騰の影
響はとどまることを知らず、い
まだ農業に大きな影響をもた
らしております。そのような中
でございますが、今後も継続的
に、新鮮で安全安心な野菜をお
届けできるよう、農業関係者一
同精進してまいります。

結びに、皆様のご健勝とご多
幸を心からお祈り申し上げま
して、新年の挨拶とさせていただきます。

日の出町産業まつり

10月14日（土）、15日（日）

にイオンモール日の出の西側
駐車場で産業まつりが開催さ
れ、日の出町農業振興委員会に
よる野菜の販売が行われまし
た。



ひのでマルシェ

11月26日（日）にひので肝要
の里で開催されたひのでマル
シェで、町内で生産されたトマ
ト、白菜、大根、さつまいもな
どの野菜の販売が行われまし
た。



現地研究会に参加しました

11月29日に、農地流動化・利
用集積現地研究会が開催され、
農業委員3名が参加しました。

昭島市では、新規就農者の圃
場、立川市では、研修受入農家
とそこで研修を受けている新
規就農者の圃場、あきる野市で
は、新規就農者の圃場を見学し
ました。



昭島市の風景



立川市の風景



あきる野市の風景

農地パトロールを実施しました

農業委員会では、7月6日と7月7日に各2班体制で町内の農地パトロールを実施しました。

農地法第2条の2には、「農地の所有者等は農地の適かつ効率的な利用を確保するようになければならない」と明記されています。

農地は限られた大切な生産基盤です。また、農業経営に無関係な駐車場や工作物（自動販売機や広告看板等）の設置は規模の大小にかかわらず認められておりません。

農地所有者のみなさんには、日頃より農地の肥培管理、保全等には十分ご留意いただくようお願いします。



農地パトロールの様子

農ウオークを実施しました

8月6日（日）に農業委員会が主催者となり、JAあきがわの協賛、日の出町農業振興委員会と日の出地区出荷部会の後援を受け、町内の農地を歩いて見学しながら、そこで働く農家の方に農業の話などを聞き、収穫体験などを行う農ウオークを実施しました。

当日は、大人13名、子供6名の参加がありました。4.1kmの工程で、門馬レッドファームではナスの収穫、松本農園ではトウモロコシの収穫、野口農園では中玉トマトの収穫、福島牧場では牛乳の試飲とヨーグルトの試食、神田農園ではブルーベリーの収穫体験を行い、最後は、日の出町ふれあい農産物直売所でアイスクリームの試食を行いました。収穫体験したナス、トウモロコシ、中玉トマト、ブルーベリーと馬場農園で栽培されたキュウリを参加者にはお持ち帰りいただきました。



町内園児大根栽培体験事業

今年度も町内の保育園児、幼稚園児を対象に食育の一環として、JAあきがわ日の出支店のご支援をいただき大根栽培体験事業を実施しました。

今年度は、新型コロナウイルス前と同様に全園一斉で9月11日に種まきを実施、11月17日には収穫を実施しました。

9月の種まきには園児101名、11月の収穫には園児111名が参加しました。11月の収穫は、天気も良く、大きな大根を収穫することができました。

子供たちが畑に来て農業にふれあい、普段自分たちが食べている大根が実際どのようなように作られているのかを体験してもらいました。収穫した大根はそれぞれの園の給食に使われたり、保護者の方に配られたとのことでした。

農地の売買、賃貸借等は農地法の手続きが必要となります。
詳しくは農業委員会事務局まで
お問合せください。



11月に行った収穫の様子



9月に行った種まきの様子

認定農業者紹介

野崎 智経 さん
のざき ともり

野崎さんは、IT業界から転職し、平成29年に日の出町で新規就農しました。

就農当初は、小松菜を中心に生産し、現在は、小松菜、ほうれん草、とうもろこしを生産をしており、日の出町ふれあい農産物直売所等に出荷されています。

日の出町の若手農業者として、意欲的に活動されています。



編集後記

物価高騰は、農業だけではなく、家計にも影響を及ぼしているため、早く収まることを願っております。

これからも地域農業の振興・発展に役立つ情報の発信に努めてまいりますので、今後とも引き続き「ひので大地」のご愛読をお願いいたします。

【編集委員】

木住野佑治
松本哲男
天野幸次
青木崇

申請書等の受付の締め切りは毎月10日です。(休日の場合はその前日まで)

お問合せ

日の出町農業委員会事務局
(産業観光課農林振興係内)
Tel 042(588) 4102